

市政記者 各位

令和8年10月22日

福岡発のごみ埋立技術「福岡方式」を学びに、 海外から10名が来福！

JICA 課題別研修と FMGN 国内専門家研修合同開催

福岡市と福岡大学が共同開発した環境にやさしいごみ埋立技術「**福岡方式（準好気性埋立構造）**」は、シンプルかつ低コストで導入でき、廃棄物の早期安定化や温室効果ガスであるメタンの発生抑制に貢献する技術として、開発途上国を中心に**世界 22 カ国に広がっています**。また、チュニジアにおいて「福岡方式」を適用する初めての二国間クレジット（JCM）プロジェクトが進められるなど、**福岡発**のごみ埋立技術として注目を集めています。

この度、国際協力機構（JICA）と福岡方式グローバルネットワーク（FMGN）の協力により、開発途上国の**技術者を対象とした研修を開催しますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。**

■ 合同開催期間 講義・実習 令和8年10月26日(月)～10月30日(金)

※JICA 研修期間 令和8年10月13日(火)～11月25日(水)

■ 場 所：福岡市中田埋立場（西区今津）、福岡大学（城南区七隈）、
ふくおか環境財団本社（中央区那の津） 他

■ 内 容：研修スケジュールのとおり

■ 研修員：①JICA 研修員 9 カ国 10 名

（アンゴラ、ブータン、コートジボワール、インドネシア、コソボ、パプアニューギニア、スリランカ、ザンビア、ペルー）

②FMGN 研修員 6 名

【取材時の留意事項】

・取材を希望される場合は、必ず事前にご相談ください。

【福岡方式グローバルネットワーク（FMGN）とは】

福岡市が国連ハビタット、環境省、JICA、福岡大学など福岡方式の実施・普及に携わっている機関、団体とともに設立。福岡市とふくおか環境財団が事務局を務める。

国内外の福岡方式に携わるすべての技術者が、基本理念や導入・維持管理にあたり必要な知識をともに学びあう国際的な推進組織。



【お問い合わせ先】

ふくおか環境財団 井上、吉瀬 092-731-2704



公益財団法人 ふくおか環境財団
FUKUOKA ENVIRONMENT FOUNDATION



1. 研修スケジュール

10/26(月)	9:30 ~ 10:45	講義	最終処分場の維持管理方法	福岡市中田埋立場
	10:45 ~ 12:30	実習	測量の基礎知識と測量実習	福岡市中田埋立場
	13:30 ~ 16:00	実習	廃棄物の投下・覆土工、築堤の造成、搬入道路整備実習	福岡市中田埋立場
10/27(火)	9:30 ~ 12:30	実習	ガス抜き管等の作成実習（竹及びドラム缶の加工）	福岡市中田埋立場
	13:30 ~ 15:45	実習	簡易集排水管等の作成と設置実習	福岡市中田埋立場
	16:00 ~ 16:30	視察	埋立跡地利用状況視察	福岡市今津埋立場
10/28(水)	9:30 ~ 13:30	実習	モニタリング実習	福岡市西部污水处理場
	14:30 ~ 17:00	実習	コンポスト実習	福岡市中田埋立場
10/29(木)	9:30 ~ 12:00	講義	開発途上国のための浸出水処理システム（ECO-FAN・TORNADO）	福岡大学
	13:00 ~ 16:30	実習	開発途上国のための浸出水処理システム（ECO-FAN・TORNADO）	福岡大学
10/30(金)	09:30 ~ 12:30	講義	福岡方式適用上の留意点（その1）	ふくおか環境財団
	13:30 ~ 15:00	講義	福岡市のごみ処理の現状（取り組み状況）	ふくおか環境財団
	13:30 ~ 15:00	講義	【FMGN研修員】研修員の課題解決のための講義	ふくおか環境財団
	15:00 ~ 16:00		FMGN開校式	ふくおか環境財団

※福岡市で開催する合同研修のみ掲載。

※天候により研修内容が入れ替わる場合があります。

2. 過去の実施風景



※福岡市ホームページ及びふくおか環境財団ホームページに、研修の様子を掲載しています。

福岡市 (<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/k-seisaku/hp/samitto/FMGN.html>)

ふくおか環境財団

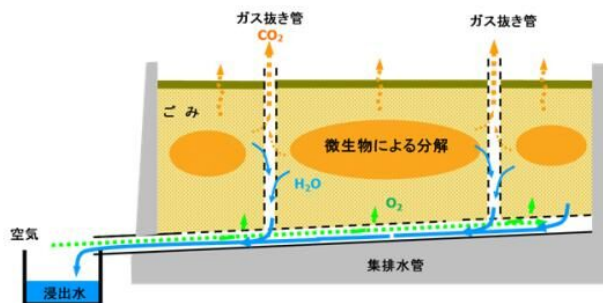
(<http://f-kankyo.net/blog/wp-content/uploads/2023/01/2022%E4%BA%8B%E6%A5%ADPR%E3%80%800119.pdf>)

《福岡方式とは》

- 福岡市と福岡大学が共同開発した安全かつ持続可能なごみ埋め立て技術
- 通気により微生物によるごみ分解を促進し、悪臭・汚水や発火の原因となるメタンガスの発生を抑制
- 嫌気性ごみ埋立(ごみの野積み)と比較し、温室効果ガスを 約 50%削減
- 福岡市の埋立施設(福岡方式)への視察見学者は世界各国から **70 カ国**を越える

＜福岡方式の特徴＞

- ①シンプル → 構造的に単純で、複雑な設備が不要
- ②ローコスト → 整備費用が比較的安価
- ③早期安定化 → ごみの分解を促進し、跡地の早期利用が可能



ごみの野積み(嫌気性埋立)



※メタンは二酸化炭素と比べて 28 倍の温室効果をもたらす

福岡方式(準好気性埋立)

